

CNAC 海辺の安全へ体験活動

小冊子提供、養成セミナー等

NPO法人海に学ぶ体験活動協議会(CNAC:三好利和代表理事)は、海辺の体験活動の安全に関する取り組み強化として、「安全小冊子」の

提供、「レスキューキャップ」の販売、「海あそび安全講座インストラクター養成セミナー」の開催などを行っている。

CNACでは海辺の

体験活動が本格化する夏前に、子ども向けの安全小冊子「海あそび安全講座」(全16頁)と指導者向けの「親子海あそび安全講座」(全24頁)を希望者に無償で提供する【写真】。

も向けの安全小冊子「海あそび安全講座」(全16頁)と指導者向けの「親子海あそび安全講座」(全24頁)を希望者に無償で提供する【写真】。

これらは、イラスト入りのわかりやすい冊子になっており、利用者から大変使いやすいと高い評

価を得ている。平成25年度にセブン・イレブン記念財団からの助成を得て増刷したが、残部がなく、27年度再度、同財団の助成を得ることが出来たことから提供を再開した。

CNACでは会員以外の団体、子ども会等からの申し込みも受け付けており、イベントや事前の勉強会等、海辺の安全について学ぶ際には是非活用して欲しい、としている。

冊子は無料、送料は自己負担。なくなり次第終了となっているので早めの申し込みをお願いしたい、とのこと。

このほか、CNACでは「レスキューキャップ

の販売」も行っている。これはペットボトルをレスキューに利用したもので、広く普及を図るため、27年度から価格を従来の500円(税込)から200円(会員特価150円)に大幅に引き下げて販売している。

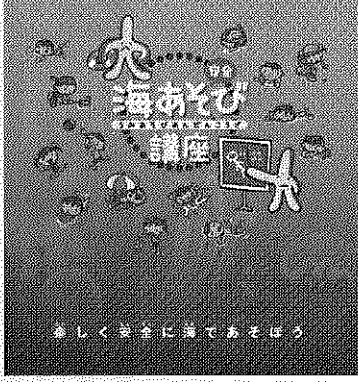
使い方は、レスキューキャップをペットボトルの口に取り付けてロープと結び、落水者の手の届く範囲に投げ入れ、掴ませることにより、安全な救助の助けになるもの。少量の水を入れると遠心力が働いてよく飛ぶ。国内のほとんどのペットボトルで使用できる。

また、セブン・イレブン記念財団の助成を得

て、7月13日～14日に神奈川県三浦市(三浦ふれあいの村)で、「CNAC海あそび安全講座インストラクター養成セミナー」を実施する。これは、CNAC会員を主な対象とし、CNACの「海あそび安全講座運営マニュアル」によるプログラムを受講し、地域で安全講習会を開催できるインストラクターを養成する。受講要件を満たせば、参加費(実費)負担で会員以外の参加も可能。

申込・問合せはCNAC事務局(担当:浅野 港)03・5408・8299 cnac@wave.or.jp

また、セブン・イレブン記念財団の助成を得



付録「レスキューキャップ」